

タンデムアンプ用外部電源ユニット

PS-5V

適用機種

HP-TS50F, HP-TS50, HP-TS30F, HP-TS30
HP-TSL10, BS-TH5, BS-TL3, BS-K2 用

本製品ご購入に際してのご注意

お客様ご自身でタンデムアンプケースの一部を加工していただきます。ケースの破損を招く場合があります。ご了承の上ご購入ください。

内容

電源ユニット本体(コード長:約 1m) …………… 1個
仕様

- ・入力電圧範囲……………DC9V ~ 18V
- ・出力電圧……………DC5V
- ・出力電流……………DC300mA
- ・保護回路……………過電流保護、入力逆接保護
- ・出力端子……………タンデムアンプの電池ケース用端子
- ・外形(突起部含まず)……………約 6(H) × 42(W) × 12(D)mm
- ・重量……………約 15g



株式会社エス・イー・シー

大阪営業所 〒576-0017 大阪府交野市星田北1丁目3番15号
TEL (072)893-3033(代表) FAX (072)891-2240
ホームページ <http://www.adonis.ne.jp/>

取扱説明書

この取扱説明書について

このたびは、(株)エス・イー・シーのタンデムアンプ用外部電源ユニット“ PS-5V ”をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。

この“ PS-5V ”は、弊社製バイクマイクロホン用タンデムアンプ(単 4 形乾電池 3 本使用)を外部電源にて使用するためのものです。

ご使用に際しましては、本製品の性能を十分発揮させていただくためこの説明書をよくお読みいただき、未永くご愛用くださいますようお願い申し上げます。

なお、この取扱説明書はお読みになった後も大切に保管してください。

注意事項

本製品を安全に正しくお使いいただくため以下、注意事項を記載しております。十分にご理解された上でお取り扱いください。

△危険	この表示を守らずに誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容を示しています。
△警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
△注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容、または物的損害の発生が想定される内容を示しています。

- △危険 走行中に、本製品の取り付け直しおよび調整はしないでください。転倒・衝突など交通事故の原因になります。発進前に十分な取り付け調整を行ってください。
- △危険 本製品およびコード類は、バイクの運転操作の支障となる取り付け方をしないでください。転倒・衝突など交通事故の原因になります。
- △警告 本製品を使用中に煙が出る、変な臭いがする場合は、直ちに使用を中止してください。火災、感電、故障の原因になります。
- △警告 コード類は必ず固定してください。走行中に風等により不用意に絡まり危険です。
- △警告 コード類は、無理に引っ張ったり巻き付けたりしないでください。交通事故の原因になります。
- △警告 本体内部は調整されていますので、改造・調整はしないでください。
- △注意 本製品は、防水構造ではありません。故障の原因となりますので濡らさないでください。
- △注意 コネクター類は、濡れた状態で接続しないでください。乾かしてから接続してください。
- △注意 当製品は緊急通信や非常通信用途には設計されておられませんのでご承知おきください。

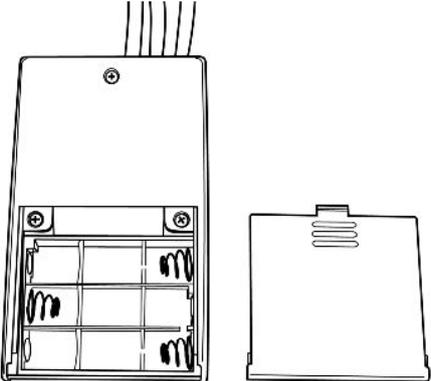
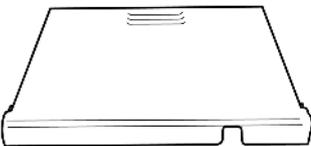
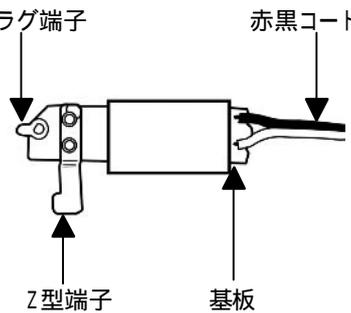
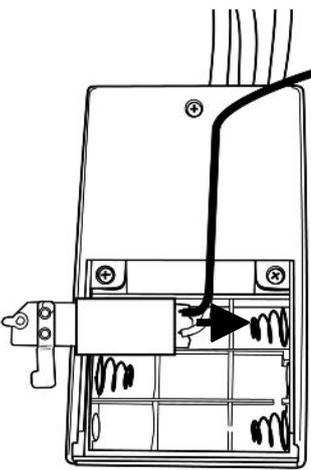
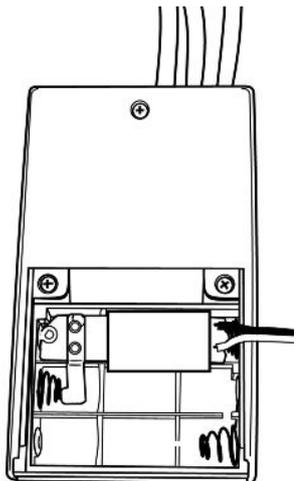
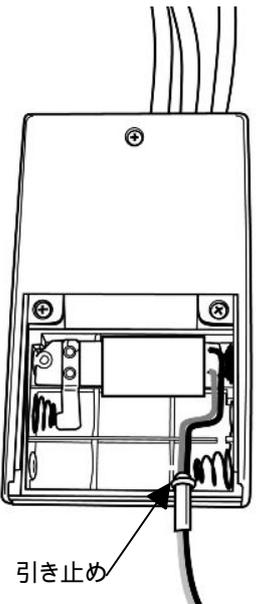
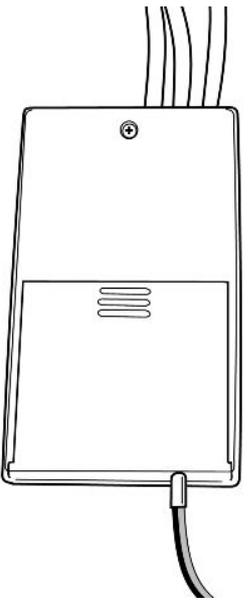
ご注意とお願い

- 直射日光の当たる場所や高温になる場所での使用および放置は、変形・変質を招き本製品に悪い影響を与えますので工夫して高温を避けるようにしてください。
- 性能改善のため、予告なく仕様およびデザイン等を変更する場合があります。

アフターサービスについて

お買い上げいただきました製品は、厳重な品質管理のもとに生産されておりますが、万一運搬中の事故などに伴い、ご不審な箇所、または破損などのトラブルがありましたら、お早めにお買い上げ頂きました販売店、または弊社にお申しつけくださいませ。

タンデムアンプへの加工と取付方法

<p>(1図)</p>  <p>タンデムアンプの電池タを取り外します。後述6図のようにタンデムアンプ用外部電源ユニットPS - 5V (以下PS - 5V)を取り付けますので、赤黒コードを取り出す場所を決めます。</p> <p>(タンデムアンプケースはセットに含まれません)</p>	<p>(2図)</p>  <p>赤黒コードの取り出し口(タンデムアンプから、取り出す場所)を赤黒コードが取り出せる大きさにヤスリで削り取るかホットナイフで切り取ってください。やり直しが出来ません。作業は慎重に行ってください。</p>	<p>(3図)</p>  <p>PS - 5Vを用意します。ラグ端子がプラス(+)出力、下側に突き出ているZ型端子がマイナス(-)出力になります。赤黒コードの赤色がプラス(+)入力、黒色がマイナス(-)入力になります。</p>	
<p>(4図)</p>  <p>PS - 5Vを電池ケース最上段右側へ電線側の基板でスプリング状電極(-)を押すように入れます。次に、ラグ端子を左側電極(+)の穴へ差し込むように入れます。同時に、電池ケース中段左側へZ型端子でスプリング状電極(-)を押すように入れます。</p>	<p>(5図)</p>  <p>PS - 5Vのラグ端子が電極(+)の穴に差し込んであり、Z型端子がスプリング状電極(-)の先端としっかり接触した状態で電線側の基板がスプリング状電極(-)を押していることを確認してください。</p>	<p>(6図)</p>  <p>赤黒コードをタンデムアンプから取り出す場所へPS - 5Vが外れないよう引き止めに電池ケース内に残しタンデムアンプの外へ出します。</p>	<p>(7図)</p>  <p>PS - 5Vの取り付けが終わりましたら、誤りがないか確認の後、赤黒コードを傷めないように電池タを取り付けます。</p>

外部電源への接続方法

外部電源はDC9 ~ 18Vが取り出せるものをご用意ください。

外部電源にPS - 5Vからの赤黒コードをつないでください。赤色がプラス(+)、黒色がマイナス(-)です。

接続が終わりましたら、もう一度、極性などの誤りがないか確認してください。無ければ外部電源の電源スイッチを入れ、あらかじめ接続したタンデムアンプの電源スイッチを入れてください。電源ランプが点灯し動作致します。